

試験研究発表表題名，組織，情報，その他

試験研究発表題名，組織，情報，その他

平成4年度 試験研究発表題名一覧表

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
造 林	Estimation of Stem and Stand Volume of <i>Eucalyptus Camaldulensis</i>	加茂 皓一 ボ'フ'ットキ ト'ア'テイソ (タイ王室 林野局) チンチイ フ'リヤ フ'ンチヤ (タイ王室 林野局) ヒ'ソ ク'ア'エ'ル'コ'ル (タイ王室 林野局)	Thai Journal of Forestry	9(2)	129～ 138	2. 8
	Biomass Production and Seasonal Growth of Some Broad-leaved Tree Species in Central Thailand	加茂 皓一 ボ'フ'ットキ ト'ア'テイソ (タイ王室 林野局) フ'ン'リヤ'ット フ リヤ'コ'ソ (タイ王室 林野局) チンチイ フ'リヤ フ'ンチヤ (タイ王室 林野局)	Proceedings of V th Silviculture Seminar		138～ 167	3. 3
	ヒノキ節部における傷害樹脂道の形成機構－ヒノキ漏脂病発病機構解明のための基礎研究－	黒田 慶子 清野 嘉之 伊藤進一郎	日本林学会大会講演要旨集	103	171	4. 4
	モウソウチクの分布拡大とその生態特性(1) 京都府下の丘陵地における分布拡大	鳥居 厚志 井鷲 裕司	日本生態学会大会講演要旨集	39	91	4. 4
	モウソウチクの分布拡大とその生態特性(2) 物質生産と循環からみた特性	井鷲 裕司 河原 輝彦 加茂 皓一	日本生態学会大会講演要旨集	39	92	4. 4
	林内透達度と林内繁雑度による都市近郊林の分類・管理指針	井鷲 裕司 北原 英治 加茂 皓一	日本林学会関西支部論文集	1	47～49	4. 5
	関西地域における樹木衰退の実態とその立地要因	清野 嘉之 加茂 皓一 井鷲 裕司 鳥居 厚志	平成3年度森林総合研究所研究成果選集		24～25	4. 9
	被陰下でのスギ・ヒノキ苗木の伸長パターン	加茂 皓一	森林総合研究所関西支所年報	33	27	4. 9
	近畿地方平野部のスギ衰退と土壌の酸性度	鳥居 厚志 清野 嘉之	森林総合研究所関西支所年報	33	28	4. 9
	モウソウチクのタケノコの呼吸活性	井鷲 裕司	森林総合研究所関西支所年報	33	30	4. 9
	木本植物種数と森林帯および森林の地帯区分との関係について	加茂 皓一 井鷲 裕司 伊東 宏樹	森林総合研究所関西支所年報	33	36	4. 9

森林総合研究所関西支所年報第34号 平成4年度

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
造 林	林内のうっ閉度と煩雑度からみた森林の管理指針	井鷲 裕司	森林総合研究所関西支所研究情報	26	2	4. 11
	近畿地方の平地におけるスギ根元周囲の表層土壌のpH低下	鳥居 厚志 清野 嘉之	大気汚染学会誌	27(6)	325~ 328	4. 11
	ミヤコザサ(<i>Sasa nipponica</i> Makino et Shibata)群落の炭素蓄積量	井鷲 裕司	Bamboo Journal	10	20~23	4. 12
	森林の大面积長期研究の取り組み	加茂 皓一	森林総合研究所関西支所研究情報	27	1	5. 2
	フタバガキ科の長い旅	加茂 皓一	熱帯林の100不思議		42~43	5. 2
	所変われば竹変わる	井鷲 裕司	熱帯林の100不思議		144~ 145	5. 2
	植えるときは丸坊主	加茂 皓一	熱帯林の100不思議		196~ 197	5. 2
	林床に生育する樹木の最適光合成曲線	井鷲 裕司	日本林学会関西支部論文集	2	133~ 134	5. 3
	近畿地方におけるスギの成長と気象要因との関係	伊東 宏樹 清野 嘉之	日本林学会関西支部論文集	2	139~ 142	5. 3
平成2年台風19号による東紀州地方の森林被害	加茂 皓一 井鷲 裕司 奥田 哲夫 (三重林セ) 前田 芳宏 (三重林セ) 朝倉 剛雄 (三重林セ)	日本林学会関西支部論文集	2	143~ 146	5. 3	
風 致 林	隔測による立木樹冠の3次元空間形状	野田 巖	日本林学会誌	74(3)	194~ 202	4. 5
	数値樹冠モデルに基づく樹冠形状の分析(Ⅰ)樹冠断面積に着目した考察	野田 巖 天野 正博 杉村 乾 内村 雅一	日本林学会関西支部論文集	1	51~54	4. 5
	Landscape management of the Arashiyama National Forest, Kyoto, Japan: an evaluation of alternatives	杉村 乾 野田 巖	Proc. Heritage Interpretation International III Global Congress		380~ 382	4. 6
	関数モデルによらない立木樹冠の3次元形状モデリング方法	野田 巖	森林総合研究所関西支所年報	33	33	4. 9
	嵐山国有林の景観管理に対する社会需要	杉村 乾	森林総合研究所関西支所年報	33	35	4. 9
	森林風致機能の計量モデルとその応用	野田 巖	森林総合研究所所報	46	3	4. 7
	奄美大島の林業と希少鳥獣種の保護-代案の比較評価-	杉村 乾	日本林学会大会発表論文集	103	111~ 114	4. 10

試験研究発表題名, 組織, 情報, その他

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
風 致 林	数値樹冠モデルに基づく樹冠形状の分析(Ⅱ)ミズナラの樹冠断面積に着目した考察	野田 巖 杉村 乾 桜井 潤一 (広島県)	日本林学会関西支部大会講演要旨集	43	20	4. 10
	人工グラビティモデルを用いた森林の風致景観観能評価	野田 巖	第1回農林水産試験研究における情報研究会講演集		41~44	4. 11
土 壤	モウソウチクの分布拡大とその生態特性(1)京都府下の丘陵地における分布拡大	鳥居 厚志 井鷲 裕司	日本生態学会大会講演要旨集	39	91	4. 4
	パーク浸出液のpHとカチオン濃度	金子 真司 鳥居 厚志	日本林学会関西支部論文集	1	95~96	4. 5
	十文字峠への道	金子 真司	「十文字峠への道」編集委員会		73~84	4. 8
	関西地域における樹木衰退の実態とその立地要因	清野 嘉之 加茂 皓一 井鷲 裕司 鳥居 厚志	平成3年度森林総合研究所研究成果選集		24~25	4. 9
	寡雨乾燥地域の森林土壌の保水機能と水移動	鳥居 厚志 金子 真司 吉岡 二郎	平成3年度森林総合研究所研究成果選集		26~27	4. 9
	近畿地方平野部のスギ衰退と土壌の酸性度	鳥居 厚志 清野 嘉之	森林総合研究所関西支所年報	33	28	4. 9
	モウソウチクの分布拡大	鳥居 厚志	森林総合研究所関西支所年報	33	29	4. 9
	滋賀県信楽町のヒノキ成長に係わる土壌条件	吉岡 二郎 金子 真司	森林総合研究所関西支所年報	33	37	4. 9
	植生回復に伴う侵食土砂量と土壌理化学性の変化	服部 重昭 小林 忠一 玉井 幸治 阿部 敏夫 吉岡 二郎 鳥居 厚志 金子 真司	森林総合研究所関西支所年報	33	57~63	4. 9
	沿岸地域における雨水中のイオン濃度と海岸線からの距離の関係	金子 真司 松浦 陽次郎	日本林学会大会発表論文集	103	245~247	4. 10
	マレイシア・サバ州における <i>Acacia mangium</i> の成長におぼす施肥および立地条件の影響	金子 真司 松浦 陽次郎 (林野庁) 山下 秀二 (林野庁) サバ州林業開発公社) エフライム ローツォン (マレイシア サバ州林業開発公社)	日本林学会大会発表論文集	103	271~272	4. 10

森林総合研究所関西支所年報第34号 平成4年度

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
土 壌	近畿地方の平地におけるスギ根元周囲の表層土壌のpH低下	鳥居 厚志 清野 嘉之	大気汚染学会誌	27(6)	325~ 328	4. 11
防 災	林野火災の延焼速度に関する実験的研究	小林 忠一 玉井 幸治	森林総合研究所関西支所研究情報	24	2	4. 5
	水源地治山用語集(分担執筆)	服部 重昭	日本治山治水協会		1~200	4. 6
	ヒノキ平地林のCO ₂ フラックスについて	岡野 通明 吉武 孝 後藤 義明	日本農業気象学会 1992年度全国大会 講演要旨		302~ 303	4. 7
	林野火災の延焼速度予測モデルの検証	玉井 幸治 小林 忠一 服部 重昭	森林総合研究所関西支所年報	33	31	4. 9
	落葉広葉樹林の蒸発散量の推定	服部 重昭 小林 忠一 玉井 幸治	森林総合研究所関西支所年報	33	32	4. 9
	植生回復に伴う侵食土砂量と土壌理化学性の変化	服部 重昭 小林 忠一 玉井 幸治 阿部 敏夫 吉岡 二郎 鳥居 厚志 金子 真司	森林総合研究所関西支所年報	33	57~63	4. 9
	北関東山岳林における樹木枯損について	吉武 孝 後藤 義明 岡野 通明	日本林学会大会発表論文集	103	249~ 251	4. 10
	緑資源の土保全機能からみた立地環境の評価に関わる研究(I)六甲山系における樹木の抜根抵抗力に関する検討	田中 義則 (兵庫林試) 陶山 正憲 服部 重昭	日本林学会大会発表論文集	103	565~ 566	4. 10
	群馬県桐生市のスギ林火災跡地における植生再生の1事例	後藤 義明 曲沢 修 (群馬林試) 森澤 猛	森林立地	34(2)	73~79	4. 12
	はげ山緑化のための民有地直轄治山地-岡山県玉野-特に土砂と水の動きを中心にして-	服部 重昭	林業技術	611	26~29	5. 2
	火種は永遠	後藤 義明	熱帯林の100不思議		182~ 183	5. 2
	男体・白根山における樹木枯損の現状と考察	鳥田 和則 吉武 孝 後藤 義明 岡野 通明 森澤 猛	日本林学会関東支部大会論文集	44	67~69	5. 3
	樹皮の構造と耐火性に関する検討	吉武 孝 岡野 通明 後藤 義明 平田 利美 藤井 智之 平川 泰彦	日本林学会関東支部大会論文集	44	143~ 144	5. 3

試験研究発表題名、組織、情報、その他

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
経 営	愛媛県久万町森林組合・販売加工部門拡張で後継者確保	野田 英志 田村 和也	きりひらく道		79~89	4. 3
	ヒノキ高齢級林分の素材収穫量と採伐方法—高野山国有林の事例—	家原 敏郎	日本林学会関西支部論文集	1	75~79	4. 5
	ヒノキ人工林造成の採算性について	家原 敏郎 黒川 泰亨	森林科学	5	57~62	4. 6
	台風19号による滑山スギ収穫試験地の被害	家原 敏郎	森林総合研究所関西支所年報	33	46	4. 9
	若手林業労働力の組織化条件について—愛媛県久万町の事例—	野田 英志 田村 和也	森林総合研究所関西支所年報	33	51	4. 9
	南紀・奈良地方収穫試験地の林分構造と成長	家原 敏郎	森林総合研究所関西支所年報	33	53~56	4. 9
	国有林地帯における原木市売市場の現状と課題（Ⅰ）—国有林材の委託販売の実態—	天野 智将 遠藤 日雄 野田 英志	日本林学会大会発表論文集	103	83~86	4. 10
	国有林地帯における原木市売市場の現状と課題（Ⅱ）—森林組合市場の実態と課題—	野田 英志 遠藤 日雄 天野 智将	日本林学会大会発表論文集	103	87~90	4. 10
	国有林地帯における原木市売市場の現状と課題（Ⅲ）—製材業者の原木入手構造—	遠藤 日雄 野田 英志 天野 智将	日本林学会大会発表論文集	103	91~94	4. 10
	アカマツ—ヒノキ二段林の下木の成長予測	家原 敏郎	日本林学会大会発表論文集	103	131~132	4. 10
	「国産材時代」の含意と林業研究の推進	野田 英志	森林総合研究所関西支所研究情報	26	1	4. 11
	林業生産活動の状況①~⑤	野田 英志	図説日本農業—1990年世界農林業センサスから—		150~159	5. 1
	ヒノキ長伐期施業の収益性と経営的評価	家原 敏郎	日本林学会誌	75(1)	34~40	5. 1
	100年伐期ヒノキ人工林施業の収益性	家原 敏郎	森林総合研究所関西支所研究情報	27	3	5. 2
	森林組合による「戦後造林木」の市場形成とその課題—秋田県を事例に—	野田 英志	国際化時代の森林資源問題		237~251	5. 3
間伐を行ったヒノキ林分と無間伐林分の素材収穫額の比較	家原 敏郎	日本林学会大会講演要旨集	104	44	5. 3	
樹 病	ナラ枯損被害の分布と拡大	三浦 由洋 (福井総合セ) 井上 重紀 (福井総合セ) 山田 利博 黒田 慶子 伊藤進一郎	日本林学会大会講演要旨集	103	157	4. 4

森林総合研究所関西支所年報第34号 平成4年度

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
樹病	ヒノキ節部における傷害樹脂道の形成機構-ヒノキ漏脂病発病機構解明のための基礎研究-	黒田 慶子 清野 嘉之 伊藤進一郎	日本林学会大会講演要旨集	103	171	4. 4
	ヒノキ樹脂腐朽枯病の幼齢林内における拡大-感染の程度による被害進展の違い-	山田 利博 黒田 慶子 伊藤進一郎 塩見 晋一 (兵庫林試) 關分 義彦 (兵庫林試)	日本林学会大会講演要旨集	103	172	4. 4
	アカシアマンギウムの心材腐れ	伊藤進一郎 H.N.Latif (SAFODA) 中村 毅 (林野庁)	日本林学会大会講演要旨集	103	173	4. 4
	関西地域におけるナラ類の集団枯損被害	伊藤進一郎	森林総合研究所関西支所研究情報	25	2	4. 8
	ヒノキ樹脂腐朽枯病における感染の程度と被害進展との関係	山田 利博 伊藤進一郎 黒田 慶子	森林総合研究所関西支所年報	33	38	4. 9
	テーダマツ樹幹内におけるマツノサイセンチュウの挙動と通水阻害	黒田 慶子 山田 利博 伊藤進一郎	森林総合研究所関西支所年報	33	39	4. 9
	関西地域におけるヒノキ漏脂病被害	伊藤進一郎	森林総合研究所関西支所年報	33	65	4. 9
	クロマツに侵入後のマツノサイセンチュウの動きとその他の微生物相の変遷	黒田 慶子 伊藤進一郎	日本林学会誌	74(5)	383~ 389	4. 9
	関西地域におけるナラ類集団枯損の発生実態	伊藤進一郎 山田 利博 黒田 慶子	日本植物病理学会報	58(4)	545	4. 10
	ナラ類の集団枯損に見られる辺材部の変色と木部通水阻害の進行	黒田 慶子 山田 利博 伊藤進一郎	日本植物病理学会報	58(4)	545	4. 10
	ヒノキの齡の異なる部位の樹脂腐朽枯病に対する感受性の差異	山田 利博 伊藤進一郎 三浦 由洋 (福井総合セ)	日本植物病理学会報	58(4)	563	4. 10
	ニホンツキノワグマによる剥皮のスギ材質に及ぼす影響	山田 文雄 小泉 透 伊藤進一郎 山田 利博 三浦 由洋 (福井総合セ) 田中 正己 (京都営林署)	日本林学会大会発表論文集	103	545~ 546	4. 10

試験研究発表題名, 組織, 情報, その他

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
樹病	ヒノキ樹脂腐朽枯病の発生生態の解明	山田 利博 伊藤進一郎 黒田 慶子	森林総合研究所所報	54	3	5. 3
昆虫	都市近郊樹林等森林の公益的機能の維持強化のための管理技術の開発	伊藤 賢介 細田 隆治 田畑 勝洋	農林水産技術会議研究成果	269	46~54 73~74	4. 3
	スギカミキリに対する合成幼若ホルモン剤の効果	細田 隆治 五十嵐正俊 伊藤 賢介 山本 芳男 (神戸営林署)	日本林学会大会講演要旨集	103	156	4. 4
	スギカミキリの卵巣成熟と温度の関係	五十嵐正俊 松田 一仁 (日大農獣医)	日本林学会大会講演要旨集	103	157	4. 4
	アラカシ, シラカシ, マテイバシの堅果に対する虫害 (I)	上田 明良 五十嵐正俊 伊藤 賢介 小泉 透	日本林学会大会講演要旨集	103	157	4. 4
	スギカミキリの寄生バチに関する研究 (I)	浦野 忠久 伊藤 賢介 井上 重紀 (福井総合セ) 三浦 由洋 (福井総合セ)	日本林学会大会講演要旨集	103	160	4. 4
	スギカミキリの雌成虫の体サイズが次世代に及ぼす影響	伊藤 賢介 松本 邦宏 (近畿大) 佐藤 保 (近畿大)	日本林学会関西支部論文集	1	261~ 264	4. 5
	キイロコククイムシを利用した天敵微生物 (<i>Beauveria brongniartii</i> 菌) によるマツノマダラカミキリの防除試験 (I) 野外枯死木への放虫試験	細田 隆治 五十嵐正俊 伊藤 賢介 浦野 忠久 小林 正秀 (京都林試)	日本林学会関西支部論文集	1	265~ 266	4. 5
	キイロコククイムシを利用した天敵微生物 (<i>Beauveria brongniartii</i> 菌) によるマツノマダラカミキリの防除試験 (II) 袋内丸太への放虫試験	細田 隆治 五十嵐正俊 伊藤 賢介 浦野 忠久	日本林学会関西支部論文集	1	267~ 268	4. 5
誘引器を利用したスギノアカネトラカミキリの分布調査	五十嵐正俊 細田 隆治 伊藤 賢介 浦野 忠久 小林 正秀 (京都林試) 高屋一人司 (京都林試) 井上 重紀 (福井総合セ)	日本林学会関西支部論文集	1	277~ 278	4. 5	

森林総合研究所関西支所年報第34号 平成4年度

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
昆虫	Mating behavior of the cryptomeria bark borer	B.A. フウノ (京都大) 伊藤 賢介 田畑 勝洋 高橋 正三 (京都大) 日高 敏隆 (京都大)	国際昆虫学会講演要旨集	19	216	4. 6
	An outbreak of the cryptomeria bark borer	伊藤 賢介 小林 一三	国際昆虫学会講演要旨集	19	431	4. 6
	Ecological and morphological differences between two swift moths, <i>Endoclyta</i> (= <i>Phassus</i>) <i>sinensis</i> and <i>E. excrescens</i> in Japan	五十嵐正俊	国際昆虫学会講演要旨集	19	445	4. 6
	Sex allocations of the two parasitoid wasps, <i>Atanycolus initiator</i> (Fabricius) and <i>Spathius brevicaudis</i> Ratzeburg (Hymenoptera: Braconidae) on subcortical beetles in Japanese pine trees	浦野 忠久 肝井 直樹 (名古屋大)	国際昆虫学会講演要旨集	19	447	4. 6
	スギカミキリの雌成虫の体サイズが次世代に及ぼす影響	伊藤 賢介	森林総合研究所関西支所年報	33	40	4. 9
	マツノマダラカミキリ寄生性糸状菌の新利用法の開発	細田 隆治 五十嵐正俊 伊藤 賢介 浦野 忠久	森林総合研究所関西支所年報	33	44	4. 9
	アカマツ枯損木における穿孔虫と天敵昆虫の密度変化	浦野 忠久 五十嵐正俊 細田 隆治 伊藤 賢介	森林総合研究所関西支所年報	33	45	4. 9
	スギカミキリの寄生蜂	伊藤 賢介 浦野 忠久 井上 重紀 (福井総合セ) 三浦 由洋 (福井総合セ)	森林総合研究所関西支所年報	33	48	4. 9
	スギノアカネトラカミキリの分布実態調査	五十嵐正俊 細田 隆治 伊藤 賢介 浦野 忠久	森林総合研究所関西支所年報	33	49	4. 9
	穿孔性害虫に対する針葉樹の抵抗性	伊藤 賢介	森林防疫	41(9)	167~ 172	4. 9
	タケトラカミキリ被害の実態とその生態	五十嵐正俊	森林防疫	41(10)	180~ 184	4. 10

試験研究発表題名, 組織, 情報, その他

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
昆 虫	スギカミキリ雌成虫の産卵に対する幼若ホルモン様活性物質の影響	細田 隆治 五十嵐正俊 伊藤 賢介 山本 芳男 (神戸営林署)	日本林学会大会発表論文集	103	525~ 526	4. 10
	スギカミキリの卵巣成熟と温度の関係	五十嵐正俊 松田 一仁 (日大農獣医)	日本林学会大会発表論文集	103	527~ 528	4. 10
	アラカシ, シラカシ, マテイバシの堅果に対する虫害 (I)	上田 明良 五十嵐正俊 伊藤 賢介 小泉 透	日本林学会大会発表論文集	103	529~ 532	4. 10
	スギカミキリの寄生バチに関する研究 (Ⅱ) - 主要種の生活史 -	浦野 忠久 伊藤 賢介 井上 重紀 (福井総合セ) 三浦 由洋 (福井総合セ)	日本林学会関西支部大会講演要旨集	43	88	4. 10
	直径の異なるスギ生立木におけるスギカミキリ幼虫の生存率の比較	伊藤 賢介	日本林学会関西支部大会講演要旨集	43	89	4. 10
	スギカミキリに対する幼若ホルモン様活性物質の効果 (Ⅱ) - 野外試験 -	細田 隆治 五十嵐正俊 伊藤 賢介 浦野 忠久 山本 芳男 (神戸営林署)	日本林学会関西支部大会講演要旨集	43	90	4. 10
	オオコクヌストの生態 (Ⅱ)	五十嵐正俊 細田 隆治 伊藤 賢介 浦野 忠久	日本林学会関西支部大会講演要旨集	43	93	4. 10
	溪流魚も森林生態系の一員	五十嵐正俊	森林総合研究所関西支所研究情報	26	3	4. 11
	タケゼットの加圧注入によるタケトラカミキリの防除	五十嵐正俊	森林防疫	41(11)	206~ 208	4. 11
	穿孔性害虫に対する針葉樹の抵抗性	伊藤 賢介	森林総合研究所関西支所研究情報	27	2	5. 2
	スギ若齢林におけるスギカミキリの大発生	伊藤 賢介 小林 一三	日本応用動物昆虫学会誌	37(1)	30	5. 2
	An outbreak of the cryptomeria bark borer in a young Japanese cedar plantation Ⅰ	伊藤 賢介 小林 一三	Appl. Entomol. Zool	28(1)	1~10	5. 2
	穿孔性昆虫飼育法	五十嵐正俊	林業と薬剤	123	14~20	5. 3
	直径の異なるスギ生立木におけるスギカミキリ幼虫の生存率の比較	伊藤 賢介	日本林学会関西支部論文集	2	185~ 188	5. 3

森林総合研究所関西支所年報第34号 平成4年度

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
昆虫	スギカミキリに対する幼若ホルモン様活性物質の効果(Ⅱ) - 野外試験 -	細田 隆治 五十嵐正俊 伊藤 賢介 浦野 忠久 山本 芳男 (神戸営林署)	日本林学会関西支部論文集	2	189~ 190	5. 3
	オオコクヌストの生態(Ⅰ) - 成虫の捕獲および採卵 -	五十嵐正俊 細田 隆治 伊藤 賢介 浦野 忠久	日本林学会関西支部論文集	2	197~ 198	5. 3
鳥獣	都市近郊樹林等森林の公益的機能の維持強化のための管理技術の開発	北原 英治	農林水産技術会議研究成果	269	53~57 81~82 130~ 132	4. 3
	ニホンジカの受胎のタイミングに 関与する要因	小泉 透	日本生態学会大会 講演要旨集	39	166	4. 4
	幕末のけものたち - トナカイとニ ホンジカ -	小泉 透 末松真理子 (京都産大)	京都大学自修会会 報	8	12~18	4. 4
	降海型および陸封型雌オショロコ マのつがい相手選好性	日野 輝明 前川 光司 (中央水試) 中野 繁 (北海道大)	1992年度日本魚類 学会年会講演要旨 集		7	4. 4
	林内透透度と林内繁雑度による都 市近郊林の分類・管理指針	井鷲 裕司 北原 英治 加茂 皓一	日本林学会関西支 部論文集	1	47~49	4. 5
	Reproductive characteristics and occurrence of accessory corpola lutea in Sika deer <i>Cervus nippon</i> in Hyogo Prefecture , Japan	鈴木 正嗣 (北海道大) 小泉 透 小林 雅人 (京都大)	J. Mann. Soc. Japan	17(1)	11~18	4. 5
	なわばり形成に伴うアユの形態変 化	日野 輝明 井口恵一郎 (中央水試)	日本水産学会中部 支部例会講演要旨 集		17	4. 7
	中川地方演習林の落葉広葉樹林に おける繁殖期の鳥類群集	日野 輝明 中野 繁 (北海道大)	北海道大学農学部 演習林研究報告	49	195~ 200	4. 9
	飼育下の紀伊半島産ヤチネズミに おける繁殖習性について	北原 英治	日本哺乳類学会19 92年度大会講演要 旨集		50	4. 10
	狩猟管理のための個体群解析法	小泉 透	日本哺乳類学会19 92年度大会講演要 旨集		101	4. 10
アラカン, シラカン, マテイバシ の堅果に対する虫害(Ⅰ)	上田 明良 五十嵐正俊 伊藤 賢介 小泉 透	日本林学会大会発 表論文集	103	529~ 532	4. 10	

試験研究発表題名, 組織, 情報, その他

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
鳥 獣	ニホンツキノワグマによる剥皮の スギ材質に及ぼす影響	山田 文雄 小泉 透 伊藤進一郎 山田 利博 三浦 由洋 (福井総合 セ) 田中 正己 (京都営林 署)	日本林学会大会発 表論文集	103	545~ 546	4. 10
	誘引性と反発性にもとづいた混群 メンバー間の相互作用の分類	日野 輝明	1992年度日本鳥学 会講演要旨集		62	4. 11
	鳥類混群における群集構造と個体 の採餌行動	日野 輝明	1992年度日本鳥学 会講演要旨集		129~ 130	4. 11
	Morphological study of white- lipped deer	大森司紀之 (北海道大) 梶 光一 (北海道環 科セ) 小泉 透 三浦 慎悟 余 玉群 (中国西北 瀕危動物研)	Abstracts of I.S.D.C		3	4. 12
	Conservation and management of white-lipped deer, <i>Cervus albirostris</i> , in China	小泉 透 大森司紀之 (北海道大) 梶 光一 (北海道環 科セ) 余 玉群 (中国西北 瀕危動物研)	Abstracts of I.S.D.C		13	4. 12
	群れ個体によるパッチ利用様式の モデル	日野 輝明	日本動物行動学会 講演要旨集	11	18	4. 12
	アユの社会構造と個体の成長	日野 輝明 井口恵一郎 (中央水試)	日本動物行動学会 講演要旨集	11	34	4. 12
	紀伊半島産ヤチネズミにおける生 息環境と腎臓の水分保持力との関 連性(英文)	北原 英治	森林総合研究所研 究報告	364	115~ 124	5. 3
	魚梁瀬地方におけるシカ・カモシ カ等の分布と造林木被害	山崎 三郎 山田 文雄 小泉 透 北原 英治	日本林学会関西支 部論文集	2	205~ 208	5. 3

(1) 沿革

昭和22年林政統一による機構改革に伴い、林業試験研究機関を整備することになり、同年4月大阪営林局内の試験調査部門を編成替のうえ農林省林業試験場大阪支場として局内に併置された。

関西支所

- 昭和25. 4 京都市東山区七条大和大路に大阪支場京都分室設置さる
- 昭和27. 7 京都分室を廃止し、そのあとに支場を移転し京都支場と名称を改む
- 昭和28. 2 新たに伏見区桃山町に支場庁舎敷地として国有林の所属替をうけ、同時に桃山研究室を設置
- 昭和31. 3 庁舎・研究室を新設・移転
- 昭和34. 7 関西支場と名称を改む
- 昭和40. 3 研究室等を増改築
- 昭和41. 4 部制設置（育林・保護の2部）
 - ” 防災研究室を岡山試験地から移転
- 昭和51.11 庁舎・研究室（昭和31. 3新築のもの）を改築
- 昭和57.12 鳥獣実験室を新築
- 昭和59.12 治山実験室を新築
- 昭和62.12 森林害虫実験棟（旧昆虫飼育室）を建替え
 - ” 危険物貯蔵庫を建替え
- 昭和63. 3 ガラス室、隔離温室を建替え
- 昭和63.10 林業試験場の組織改変により森林総合研究所関西支所と名称を改む
 - ” 風致林管理研究室を育林部に新設
 - ” 調査室を連絡調整室と名称を改む
- 平成元.12 粗試料調整測定室を新築
- 平成4. 3 風致林管理実験棟を新築
- 平成4. 4 鳥獣研究室を保護部に新設

岡山試験地

- 昭和10. 8 岡山市上道郡高島村に水源涵養試験地として設置
- 昭和12.12 林業試験場高島試験地と名称を改む
- 昭和22. 4 林業試験場大阪支場の所管となり、同支場高島分場と名称を改む
- 昭和27. 7 林業試験場京都支場高島分場と名称を改む
- 昭和34. 7 林業試験場関西支場岡山分場と名称を改む
- 昭和41. 4 林業試験場関西支場岡山試験地と名称を改む
- 昭和60.12 試験地無人化となり事務所を閉鎖する
- 昭和63. 9 旧庁舎、宿舎など施設を取壊す
- 昭和63.10 林業試験場の組織改変により試験地廃止さる

試験研究発表題名，組織，情報，その他

(2) 土地および施設

1. 土地

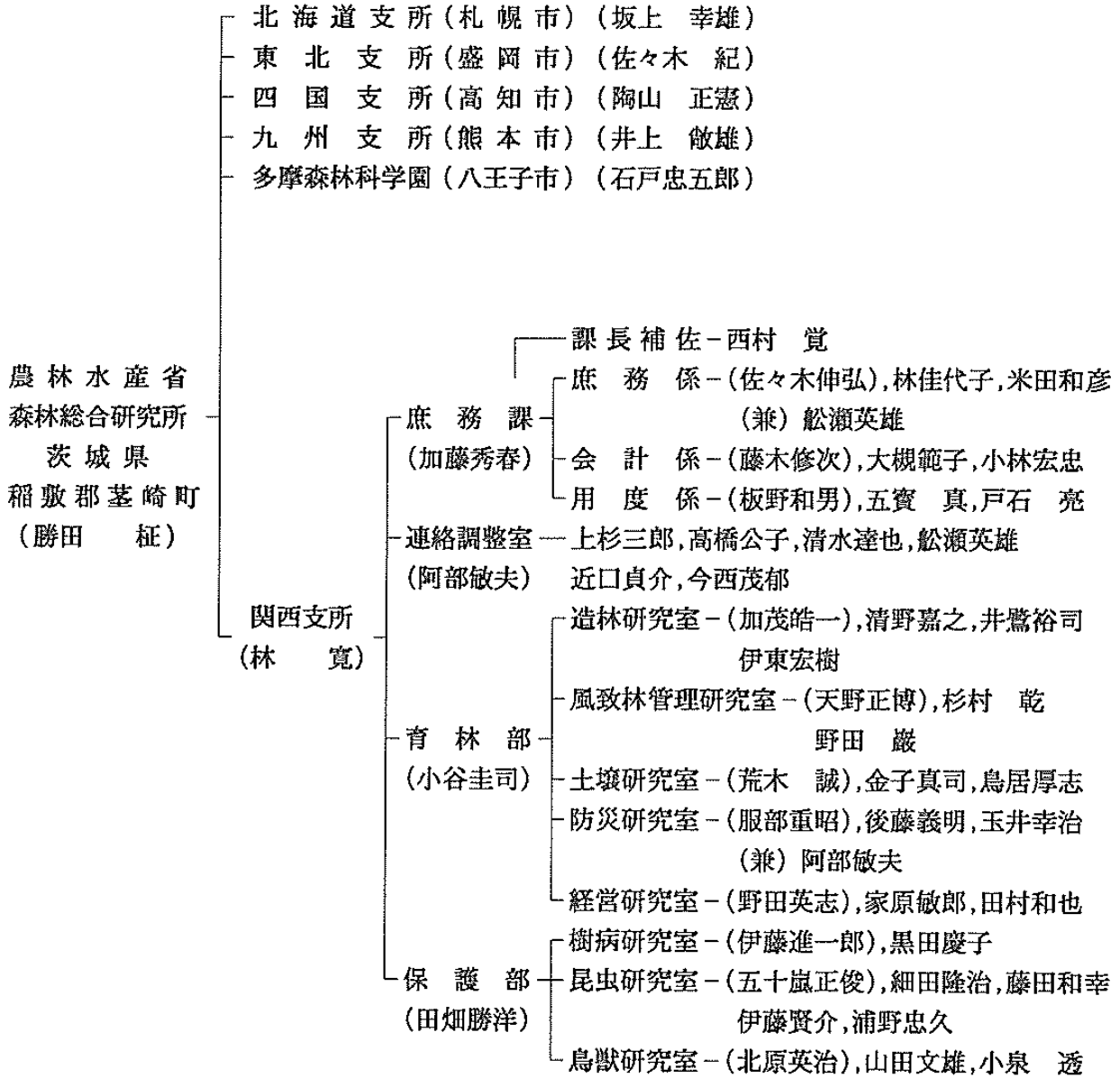
	関西支所
庁舎敷地	64,117㎡
内訳	
庁舎	9,904
苗木	10,923
樹木	5,831
見本林・実験林	35,321
その他の施設等	2,138
宿舎敷地	4,000
島津実験林	7,045
宇治見実験林	3,812
岡山実験林	13,337
計	92,311㎡

2. 施設(延べ面積)

庁舎	3棟	2,275㎡
内訳		
研究室(本館)		1,507
"(別館)		628
機械室		140
温室	1棟	85
ガラス室	1"	56
隔離温室	1"	124
殺菌培養室	1"	48
樹病低温実験室	1"	91
森林害虫実験棟	1"	219
鳥獣実験室	1"	139
治山実験室	1"	157
粗試料調整測定室	1"	124
材線虫媒介昆虫実験室	1"	41
風致林管理実験棟	1"	260
事務連絡所	1"	223
その他	10"	356
宿舎	4"	970
計	29棟	5,168㎡

(3) 組 織

(平成5年3月31日現在)



(4) 人 の 動 き

4. 4. 1 付

退 職

庶務課長に

連絡調整室長に

育林部土壌研究室長に

保護部樹病研究室に

庶務課用度係に

庶 務 課 長

庶 務 課 課 長 補 佐

連 絡 調 整 室

林 野 庁

本 所

近 勇 次

加 藤 秀 春

阿 部 敏 夫

荒 木 誠

田 端 雅 進

戸 石 亮

試験研究発表題名，組織，情報，その他

連絡調整室に		今西茂郁
4. 4. 15 付		
保護部鳥獣研究室長に	保護部昆虫研究室	北原英治
保護部鳥獣研究室に	保護部昆虫研究室	山田文雄
保護部鳥獣研究室に	保護部昆虫研究室	小泉透
4. 10. 1 付		
連絡調整室に	本 所	上杉三郎
5. 3. 22 付		
四国支所保護研究室へ	保護部樹病研究室	田端雅進
育林部防災研究室に	本 所	後藤義明
庶務課課長補佐に	四 国 支 所	西村 覚
5. 3. 31 付		
退 職	保護部昆虫研究室長	五十嵐正俊

(5) 会 議 の 開 催

1. 関西地区林業試験研究機関連絡協議会

森林総合研究所の関西支所，四国支所の管内2府16県の公立林業関係研究機関，林木育種センター関西育種場，森林総研関西支所，四国支所など22機関の長を会員として構成された協議会であり，年一回定期総会が開催される。

平成4年度の第45回総会は，石川県林業試験場の企画により5月26日，27日の両日石川県七尾市および金沢市で開催された。

会議は国の機関ならびに林業試験研究機関連絡協議会（全林試協）など中央における林業試験研究関係の動向が紹介され，ついで各研究専門部会（10部会）から活動の状況が報告，今後の計画が提案，討論された。この中で，主な協議事項は懸案であった立地部会の名称を森林環協部会に変更する件，および組織変更にとまなう関西育種場山陰・四国両事業場の脱会の件が承認された。また，地域研究推進の論議では，支所に対応研究室のない専門分野の指導体制について，特に林産部門および機械化部門に対して強い要望が出された。

2. 林業研究開発推進近畿・中国ブロック会議

この会議は，林業研究開発推進会議要領にもとづいて毎年開催されている。平成4年度の第20回会議は，例年の開催場所であった当支所会議室が改築によって狭小となり，会場を京都市呉竹文化センター会議室に移し10月8日開催された。会議には府県側から近畿・中国地区2府12県の林務部局行政担当者および林業試験研究機関の長が，また国側から大阪営林局，林木育種センター関西育種場の関係者ならびに林野庁研究普及課の村沢研究企画官，森林総研の小林研究管理官が出席した。

会議はまず林野庁，森林総研からの挨拶のあと議事に入り，新規事業等の概要を林野庁，試験研究および技術開発の動向について森林総研，関西育種場，大阪営林局からそれぞれ紹介がされた。ついで各府県から主要な研究の成果51題が報告され，近畿・中国ブロックにおける重要研究課題の成果として8課題を摘出した。さらに技術開発に関する要望課題が各府県から提案され討

論が行われた。その分野別の主な課題は次のとおりである。

造林分野	不成績人工林等機能別林型への誘導技術に関するもの4題。
風致分野	森林機能高度発揮のための総合研究に関するもの1題。
育種分野	スギ精英樹の材質特性区分に関するもの1題。
経営分野	林業労働力の現状分析と安定化システムに関するもの4題。
保護分野	針葉樹の材質劣化と被害防除に関するもの5題、トビクサレ（スギノアカネトラカミキリ）の防除に関するもの5題、野生獣類の生息動態と森林被害の防除に関するもの7題。
作業・機械分野	地域に適合した林業機械に関するもの1題。
特産分野	シイタケ種菌劣化要因および特用林産物栽培に関するもの各1題。
木材・林産分野	地域産針葉樹中径材等の利用技術の開発に関するもの7題、スギ材の材質改良技術に関するもの3題。

これらの課題を中心とした討論の結果、本年度はとくにシステム化等の候補課題の情報遅れから多くの課題が、前年度提出課題と重複し、近畿・中国ブロックにおける今年度の地域重要課題は次の2課題のみ抽出となった。

- ① 不成績人工林の機能別林型への誘導技術のシステム化方策に関する研究開発
- ② 林業労働力の現状分析と安定化システムに関する基礎的研究

3. 関西支所研究成果発表会およびシンポジウム

研究成果発表会は、関西支所の研究者によって得られた研究の成果を広く利用してもらうため公開で行われており、第7回目に当たる今年度は、10月9日京都市呉竹文化センター会議室において府県関係者、国有林関係者、民有林関係者など多数の出席を得て開催された。

発表会は支所研究者2名による研究成果の発表と討論が行われた。また、本年度も同時にポスターセッションによる3題の発表「林床可燃物の管理による大規模林野火災の防止」（防災研：玉井幸治）、「ヒノキの最有利採材による素材材積・価額算定システム」（経営研：家原敏郎）、「紀伊半島のノネズミ」（鳥獣研：北原英治）を行い、好評を得た。なお、発表した研究成果の概要は「研究成果発表会記録」としてP57～58に収録した。

引き続き、当支所鳥獣研究室新設記念として、シンポジウム「野生鳥獣と人間との共存」を開催し、森林総合研究所森林生物部生物管理科鳥獣管理研究室の三浦慎悟室長による「大型哺乳類の保護管理と林業研究機関の役割」と題し基調講演を、つづいて日本林業技術協会の前田満非常勤研究員による「西日本の野生鳥獣における問題と今後の展望」、世界自然保護基金日本委員会自然保護室花輪伸一室長代理による「野生鳥獣と人間との共存」について両氏が話題提供された。講演後行った質疑応答では、基礎的な問題から応用方法に関することなど多岐にわたって活発な意見交換が行われ、鳥獣研究の重要性が認識された。

4. 関西支所研究検討会・研究推進会議

研究検討会は2月22日、25日の両日、全研究員出席のもと支所会議室で開催された。各研究問題の大課題ごとに研究成果個表に基づいて、研究の進捗状況の報告を行い検討された。

研究問題XVでは7課題が完了し、次年度から新規課題として1課題、また研究問題XVIでは完了課題3、新規課題1が提案、討議され、研究推進会議に報告、検討されることとなった。

試験研究発表題名，組織，情報，その他

研究推進会議は3月2日支所会議室で開催された。会議では研究問題X V「風致林および都市近郊林の育成・管理技術の高度化」，研究問題X VI「関西地域における森林造成技術と経営管理方式の確立」の両研究問題について大課題責任者から研究検討会で討議された結果の報告が行われ，検討・調整を行い，主要な研究成果6題，速報課題7題，重要研究課題素材5題を摘出した。

さらに，特別検討事項として改訂を検討されている「研究基本計画」について研究問題X V・X VIを共通に「研究基本計画改訂に対する支所の方針」として取り上げ，企画調整部長を交えて活発な討議が展開された。

また，3月4日には平成3年度からスタートした関西支所中心のプロジェクト研究「緑資源の総合評価による最適配置計画手法の確立に関する研究」（略称「緑資源」）の研究推進会議を，農林水産技術会議連絡調整課木内課長補佐，稲垣地球環境研究係長，企画調査課阿部研究調査官，本所廣居企画科長，兵庫県および本・支所の関係者を含め，支所会議室で開催し，2年度の報告と最終年度の研究推進，特に取りまとめ方向について討論，確認された。

(6) 受託研究等調査・指導

用 務	受 託 者	用 務 先	実施月日	出 張 者	
				研究室	氏 名
「ツシマジカ捕獲等対策会議」 現地調査	長崎県教育庁 文化課長	長崎県厳原町	4.5.31 ～6.5	鳥 獣	小泉 透
「テクノフォレストふくい（仮称） 整備検討委員会」 指導	福井県農林水 産部長	福井県福井市	4.7.13 ～14	支 所 長	林 寛
「ツシマジカの捕獲」 現地調査	長崎県教育庁 文化課長	長崎県美津島 町	4.8.16 ～23	鳥 獣	小泉 透
「テクノフォレストふくい（仮称） 整備検討委員会」 指導	福井県農林水 産部林政課長	福井県福井市	4.11.24 ～25	支 所 長	林 寛
「福井県「採種圃カメムシ等防除 対策検討委員会」」 指導	福井県総合グ リーンセンタ ー所長	福井県丸岡町	4.12.9 ～10	保 護 部 長	田畑 勝洋
「ツシマジカの捕獲」 現地調査	長崎県教育庁 文化課長	長崎県対馬	5.1.17 ～23	鳥 獣	小泉 透
「林業シンポジウム」 講師	和歌山県林業 センター所長	和歌山県上富 田町	5.3.9 ～10	支 所 長	林 寛
「林業機械化推進シンポジウム」 講師	岡山県農林部 長	岡山県津山市	5.3.14 ～15	”	”
「テクノフォレストふくい（仮称） 整備検討委員会」 指導	福井県農林水 産部林政課長	福井県福井市	5.3.23 ～24	”	”

試験研究発表題名, 組織, 情報, その他

(7) 当所職員研修

氏名	研修先	研修期間	研修内容
戸石 亮	大阪市立社会福祉センタ	4. 4. 13~4. 4. 16	平成4年度近畿地区新採用職員 研修 平成4年度Ⅱ種・Ⅲ種試験採用 者研修 平成4年度第1回給与実務担当 者研修 英語研修
"	大阪府立青年の家	4. 4. 21~4. 4. 24	
大槻 範子	大阪大学微生物病研究所	4. 7. 29	
伊東 宏樹	ECC外語学院	4. 10. 20~5. 3. 26	"
田村 和也	"	"	
井鷲 裕司	森林総合研究所	4. 10. 26~4. 10. 30	平成4年度所内短期技術研修
佐々木伸弘	大阪合同庁舎第2号館	4. 11. 13及び	第22回近畿地区係長研修 災害補償事務担当者研修
米田 和彦	サンパレスひらかた	4. 11. 26~4. 12. 8	
	大阪府職業訓練センター	4. 11. 19	

(8) 技術研修受け入れ

氏名	所属機関	研修期間	研修内容
松本 勇	栃木県民の森管理事務所	4. 7. 1~4. 9. 30	森林棲獣類の生息
冨田 勝幸	兵庫県姫路農林水産事務所 福岡県林業事務所	4. 9. 1~4. 10. 30	複層林の施業と経営

(9) 海外出張

氏名	出張先	出張期間	研究課題
天野 正博	大韓民国	4. 10. 6 ~4. 10. 27	科学技術振興調整費(個別重要国際共同研究)
天野 正博	タイ	4. 11. 25 ~4. 12. 23	タイ造林研究訓練計画フェーズ2に係る専門家

(10) 海外派遣

氏名	派遣先	派遣期間	研究課題
清野 嘉之	インドネシア	4. 2. 26~ 6. 2. 25	インドネシア熱帯降雨林研究計画

(11) 見学者

		内 訳						計
		国	府 県	大 学	小 中 高	林業団体	一 般	
国	件数	51	31	8	0	19	6	115
内	人数	112	199	86	0	25	14	436
国		ブルネイ(1),タイ(8),オーストラリア(1),中国(14),アフガニスタン(2),アメリカ(1),カーナ(1), 大韓民国(22),インドネシア(1),ケニア(1),フィリピン(2),カンガ(1),コンゴ(1), ミャンマー(1),ルワンダ(1),タンザニア(1),マレーシア(2),ブラジル(1),フィンランド(1)						63

(12) 試験地一覧表

試験地名	営林署	担当区	林小班	樹種	面積 (ha)	設定年度	終了年度	担当研究室
高取山スギ人工林皆伐用材林作業収穫試験地	奈良	下市	56ほ 49ほ	スギ	0.60	昭10	平12	経営
高取山ヒノキ人工林	"	"	56ほ	ヒノキ	0.40	"10	"9	"
高野山スギ人工林	高野	高野	31ろ	スギ	0.17	"10	"25	"
高野山ヒノキ人工林	"	"	31ろ	ヒノキ	0.25	"10	"25	"
滝谷スギ人工林	山崎	西谷	136に	スギ	2.25	"11	"32	"
新重山ヒノキ人工林	福山	三和	49と	ヒノキ	1.05	"12	"28	"
遠藤スギその他択伐用材林作業収穫試験地	津山	上齊原	39ろ	スギ	1.67	"12	"69	"
西山アカマツ天然林皆伐用材林作業収穫試験地	広島	河内	1,032い	アカマツ	1.02	"12	"8	"
滑山スギ人工林	山口	滑	11り	スギ	1.60	"13	"28	"
奥島山アカマツ天然林画伐用材林作業収穫試験地	大津	八幡	79は	アカマツ	1.75	"13	"29	"
地獄谷アカマツ天然林その他択伐用材林	奈良	郡山	17わ	アカマツ スキ・ヒノキ	1.73	"15	"54	"
篠谷山スギ人工林皆伐用材林	倉吉	根雨	1,015い	スギ	0.80	"34	"25	"
茗荷湖山ヒノキ人工林	新宮	飛鳥	41へ	ヒノキ	0.17	"35	"62	"
白見スギ人工林	"	新宮	5ほ	スギ	1.24	"37	"43	"
六万山スギ人工林	金沢	白峰	55は	スギ	0.79	"37	"57	"
西条保育形式試験地	広島	志和	11へ	アカマツ	2.15	"33	"6	造林
福山	福山	上下	16へ	スギ	2.25	"33	"6	"
吉永植栽比較試験地	岡山	和気	1,005ほ	スギ他5	1.54	"41	"8	"
林地肥培西条(クロマツ)試験地	広島	河内	1,026に	クロマツ ヒノキ	0.32	"39	"7	土壌
竜の口山量水試験地	岡山	岡山	11ほ・に・は	アカマツ他	44.99	"10	"8	防災
馬乗山試験地	福山	大野	69ち	スキ・ヒノキ	6.50	"43	"7	造林
焼尾試験地(ヒノキ)	三重	阿山	72に	ヒノキ	0.15	"59	"6	土壌
青岳試験地(ヒノキ)	"	"	81ほ	ヒノキ	0.30	"59	"6	"
複層林施業試験地	大津	大津	20わ	ヒノキ	0.24	"59	"6	造林
竹林施業技術の改良試験地	京都	木津	523い	マダケ	0.31	"60	"14	"
針広混交誘導試験地	神戸	箕面	72ほ・り	ヒノキ	1.50	"60	"7	造林
水谷水文試験地	京都	木津	509い	広葉樹	51.60	"63	"10	防災
坂ノ谷ミズメ個体群更新機構試験地	山崎	和田山谷		広葉樹		"63	"6	造林
嵐山国有林風致試験地	京都	嵐山	38	スギ他	59.03	平元	"10	風致林

森林総合研究所関西支所年報第34号 平成4年度

(13) 気象年報

4年 月	気温℃ 120cm							気温別日数 120cm				
	平均 9h	平均 最高	平均 最低	最高	起日	最低	起日	最高		最低		
								< 0℃	≥ 25℃	< -10℃	< 0℃	≥ 25℃
1	3.4	9.8	0.7	13.8	26	-3.7	16				15	
2	3.6	9.3	-0.2	14.9	28	-2.9	6,12				18	
3	8.4	12.5	4.4	22.0	22	-1.9	8				1	
4	13.2	19.6	7.3	27.0	28	1.8	14		2			
5	17.3	22.5	11.1	28.5	22	5.4	11		4			
6	21.9	26.9	16.3	32.4	3	12.3	1		23			
7	25.9	31.4	21.8	36.7	29	17.0	2		29			1
8	27.7	32.3	23.5	35.7	29	21.5	4		30			1
9	23.3	28.8	18.9	36.0	4	10.2	28		26			2
10	17.9	22.5	13.4	31.0	2	7.2	28		6			
11	10.1	16.3	7.0	21.8	4	1.0	28					
12	6.3	11.9	3.7	17.0	7	-1.2	25				3	
年 極値				36.7	7/29	-3.7	1/16		120		37	4

4年 月	湿度%			降水量 (mm)			量別降水日数					
	平均 9h	最小	起日	総量	最大 日量	起日	≥1 mm	≥10 mm	≥30 mm	≥50 mm	≥100 mm	≥300 mm
1	80.7	29.3	26	50.0	22.0	31	5	2				
2	72.4	26.5	6	38.5	30.0	3	4		1			
3	67.0	16.0	14	138.0	34.0	21	9	3	2			
4	65.7	14.1	29	162.5	31.0	30	5	5	1			
5	61.8	11.4	4	162.0	35.5	15	7	6	1			
6	63.7	20.0	9	158.5	52.5	23	3	1	2	1		
7	72.4	32.5	24	108.0	32.5	18	8	2	1			
8	69.6	38.4	2	120.0	39.0	19	7	1	1			
9	64.0	30.2	17	63.5	32.5	29	1	1	1			
10	69.4	28.0	6	108.0	46.5	8	3	2	1			
11	80.2	29.5	26	61.5	34.5	20	2	1	1			
12	81.0	32.0	12	60.5	22.5	8	7	1				
年 極値		11.4	5/4	1,231.0	52.5	6/23	61	25	12	1		

年報編集委員会

田 畑 勝 洋

阿 部 敏 夫

野 田 英 志

小 泉 透

1993 年 9 月 24 日 印刷

1993 年 9 月 30 日 発行

森林総合研究所関西支所年報

第 34 号 平成 4 年度

発行所 農林水産省森林総合研究所関西支所

〒612 京都市伏見区桃山町永井久太郎官有地

TEL (075) 611-1201

印刷所 中西印刷株式会社

〒602 京都市上京区下立売小川東入ル

TEL (075) 441-3155 (代)